

鉄道ピクトリアル

2008年12月号 Vol.58 No.12 通巻No.812

<特集> 名鉄パノラマカー

■表紙 名古屋鉄道7000系急行豊橋行き……………小林 拓
 金山―神宮前 2003-10-18

■グラフ

憧れは色褪せず (1~5ページ)

……………赤座安彦・飯塚卓治・沼尾吉晃・山口大助・金子睦広
 澤木良直・大林一虎・大野秀一・館 利彦

Panorama car 特急時代の肖像 (6~7ページ)

……………荻原二郎・浜村正弘・林 嶮・佐藤利生・大野秀一

7000系の血を引くパノラマカーファミリー (8ページ)

……………早川淳一・安田孝哉

*

デビュー当時のパノラマカー……………写真：白井良和ほか… 26

名古屋鉄道7000系列のバラエティ……………構成：編集部… 28

パノラマカー2008……………構成：編集部… 36

パノラマカー ヘッドマークコレクション……………構成：編集部… 38

*

Pictorial Color Gallery 点描 北条鉄道……………山中 茂… 73

〔JR東日本キハ48形「みのり」/名古屋鉄道7000系6連さよなら
 運転/しなの鉄道169系S52編成が湘南色に復元/JR横浜
 線100周年記念行事開催ほか〕……………76~81
 93

トピック・フォト (各地・関東・中部・関西)……………82

2008年“越中おわら風の盆”高山線臨時列車の話題……………杉下 浩生… 90

D51その一族―1115分の1の素顔―(99)……………構成：編集部… 94

海外鉄道乗り歩き 国境越え列車の4シーン……………糸原 健… 96

■本文

今月の話題：名鉄パノラマカー……………編集部… 9

パノラマカーに思うこと……………清水 武… 10

名鉄7500系の制御技術……………真鍋 裕司… 18

パノラマカーの誕生まで―試行錯誤の前頭形状……………白井 昭… 41

名鉄7000・7500・7700系の系譜……………外山 勝彦… 42

アーカイブス特別編 フェニックスよ永遠なれ……………渡辺 肇… 64

鉄道ピクトリアル1961年7月号(No.120)より再掲

*

私の鉄道人生75年史 第24回 銀座線の近代化と01系

……………里田 啓… 68

鉄道の話……………編集部… 72

名古屋鉄道4000系……………渡辺 雅彦… 97

京阪電気鉄道3000系……………南沢 洋平…102

海外鉄道乗り歩き 国境越え列車の4シーン……………糸原 健…108

小田急下北沢駅 島式ホーム・地下通路の遺構……………長内 宏…114

書評(541)『近代日本の鉄道構想』……………和久田康雄…115

紙碑：中川浩一さんを偲んで……………青木 栄一…116

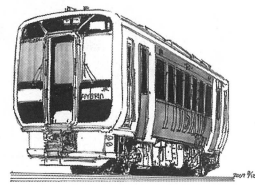
9月のメモ帳……………118

読者短信・情報ファイル……………119

後部車から……………124

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru



カット：山本茂樹

今月の話題

名鉄パノラマカー

古来、東京と大阪の鉄道サービスについてはたびたび比較がなされ、本誌面でも数々の論考がこれまで発表されてきた。その多くは、スピード感の高い大阪の鉄道、スマートで快適なクロスシート車両が快走する印象などから、ロングシートで詰め込み感覚が拭えない東京の鉄道に対し、大阪の鉄道サービスが優位という説が多い。もちろん、本質的な優劣は、さまざまな事由があるわけで、一概に断言できるものではない。

こうした中で、名古屋圏の鉄道は比較論が掲げられることは少ないが、輸送サービスは大阪に匹敵するレベルを有しているといえよう。その中心の一翼を担うのが名古屋鉄道である。名鉄では1959(昭和34)年にはわが国初の大衆冷房車として5500系を投入したのに続き、前面展望式という画期的な発想に基づいた7000系パノラマカーを開発し、料金不要の特急として1961(昭和36)年にデビューさせた。輸送近代化を進めていた大手私鉄が競って新型車を発表していた時代、パノラマカーの登場は大きな注目を集め、名古屋の鉄道に新時代をもたらしたといっても過言ではないものであった。パノラマカーは、その後名鉄主要路線へと運用範囲を広げ、名鉄の顔として、さらに広く名古屋圏における鉄道輸送サービスのシンボルといえる存在に成長し、利用者はもとより、全国の鉄道ファンに親しまれるのである。

その名車、名鉄パノラマカーが、いよいよ終焉の時を迎えつつある。発展型である7500系はすでになく、7000系も廃車が進み今年9月現在では、前面展望式のパノラマカーは4連4本が運用されるのみとなっている。今後2009(平成21)年度に全廃と報じられており、名残を惜しみつつ、その功績を振り返ってみたい。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI
 Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan